

平成30年度第2回学校協議会会議録

1 日時 平成30年11月19日(水) 18:00～

2 場所 産業高校会議室

3 出席者

(1) 学校協議会委員(50音順・敬称略)

産業高等学校同窓会副会長 北野 好美

岸和田市立中学校長会会長 花田 英紀

産業高等学校前校長 久井 孝則

(2) 学校

校長 楠戸 啓之

全日制教頭(司会) 西村 元博

定時制教頭 榎本 正広

事務長(記録) 小林 大樹

4 次第

(1) 校長挨拶

(2) 会長挨拶

(3) 「単焦点プロジェクターを活用した授業」

○授業見学 ①教科：科学と人間生活

活用例：PowerPointで作成した教材をプロジェクターで映し出し、電子ペンを使った利用方法

②教科：簿記

活用例：書画カメラを接続し、電子ペンを使った利用方法

○質疑応答

(委員) 定時制卒業生からの寄附で、普通教室全教室に導入したことは素晴らしい。生徒にとっては、小さい頃から視覚に訴えるものに馴染んでいるので、さらに興味をもって授業を受けてもらえると思う。

(委員) 中学校にはプロジェクターはどの程度設置されているのか。

(委員) 単焦点プロジェクターは3台設置している。書画カメラも導入しており、視覚に訴えることでこれまで授業に興味を示さなかった生徒も、興味を持ってもらっている。

(事務局) 商業の授業では、各種帳簿や諸表の作成において黒板に多くの表(罫線)を書かなければならないので、書画カメラを使うことでプリントをそのまま映し出し、板書の時間が短縮されることにより時間を有効に活用し、また授業進度も早くなり、生徒と向き合う時間が増えた。

- (委員) これまでは、パソコン操作の得意な人でなければ使いにくいところがあったが、書画カメラであればプリントをそのまま利用できるのも、操作も簡単で有効に活用できる。
- (事務局) プロジェクターを導入してから3か月後に、どの程度利用しているかのアンケートを全教員に行った。
アンケート結果から、「工夫していること」、「より良い使い方をするために」という意見として、一番多かったのは、インターネットの利用に関するもので、ネット上の動画を直接見せることができれば、もっと学習効果が上がるという声が多数あった。例えば、地震の映像などは、写真で見るよりも動画で見た方が生徒のイメージも膨らみやすくなる。この課題の解決には、校内に無線LANの環境を整備することが必要。
- (委員) その課題は解決の方向に進んでいるのか。また、導入に向けての検討は進んでいるのか。
- (事務局) 現状は進んでいない。インターネットを利用するためには校内に無線LAN環境を整備する必要がある。しかし、相当な経費及びセキュリティ面のクリア、運用ルールの整備等まだまだ課題が多い。
- (委員) いろいろ協議を重ね、安価にできる方法など検討し、より良い環境でさらに有効に活用してほしい。
- (委員) 映した画像の中に生徒が直接解答を書くことは可能か。
- (事務局) 電子ペンを使って直接書くことは可能。
本日の授業でも行っていたが、プロジェクター部分と両サイドの黒板スペースを効果的に使い分けることができる。生徒が電子ペンで書くことが難しければ、残された黒板スペースを活用することもできる。
- (事務局) 黒板は横長なので全体を3分割し、センターを単焦点プロジェクター、両サイドの黒板スペースに授業のポイントや残しておきたい言葉を書くなど工夫している。
- (委員) 単焦点プロジェクターを使った授業についての情報交換や授業見学などを行うことも有効だと思うが、そのようなことは行っているのか。
- (事務局) 定時制では、年2回授業公開授業週間を設けて、教員同士、感想や良かった点、改良点を共有している。研究授業も行っており、今回はアクティブラーニングについて研究を深め、単焦点プロジェクターの使い方についても意見交換を行っている。
- (事務局) 全日制でも授業公開週間があり、単焦点プロジェクターを使った授業者を師範授業として設定し研究授業を実施した。また、単焦点プロジェクターを導入してから、先生方が自主的に集まり活用方法について

意見交換を行うことにより課題等の情報を共有し、よりよい活用方法を模索している。

- (委員) 得意な先生もいれば、苦手な教員もいると思うので、情報を共有化し意見交換が活発化することで、より良い活用方法が広がると思う。
- (委員) プロジェクターを利用した授業を受けることで、生徒のプレゼンテーション能力も上がることを期待する。社会ではこれらの能力が、さらに求められる。中学校ではどのような教科でプロジェクターを使っているのか。
- (委員) 英語、社会、数学、保健体育など様々な教科で利用している。
- (委員) 40人の普通教室で画面が見にくくなることはないか。
- (事務局) PowerPointなどは一画面で表示する情報量を調整するなどの工夫をしている。また今回導入したプロジェクターは日中の光が入っても表示に問題はない。また、単焦点プロジェクターは真上から照射するので、画面に授業者の影が落ちず、前に立っても授業に影響はない。
- (事務局) 設置したプロジェクターは、日中でも対応できるルーメン（光の量）を備えている。
- (委員) ランニングコストとメンテナンスに対する経費はどのように考えているのか。
- (事務局) 現在は導入直後であり、メンテナンス費用は発生していない。ランプの寿命は2年程度で、交換に備え少しずつ準備を整える予定。
- (委員) 非常に素晴らしい機器が導入されたので、これも産業高校の特色として大いにアピールしていただきたいと思いますし、加えてこれらを使った授業を中学生にも見ていただき、今後さらに学校の活力を増してもらいたい。

※ 次回開催は、3学期を予定 19時00分 終了